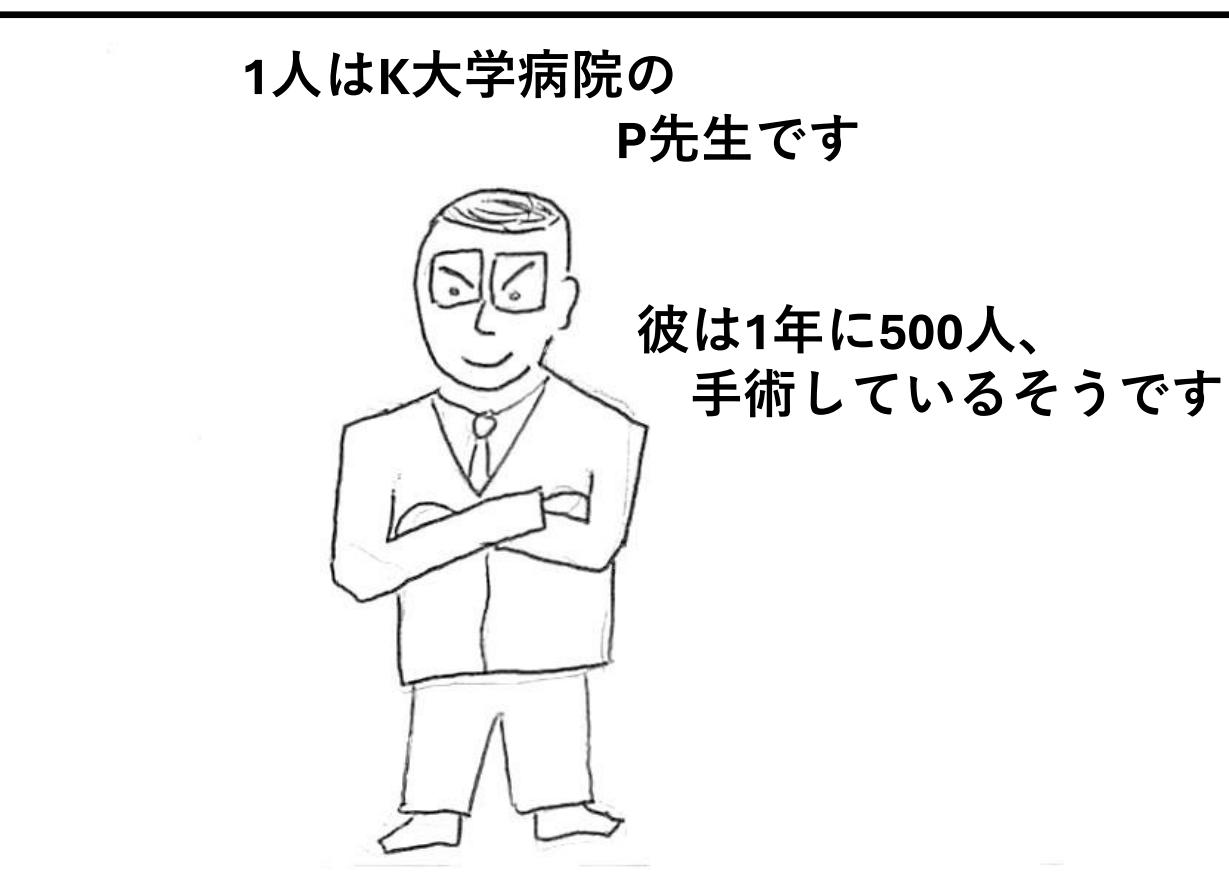
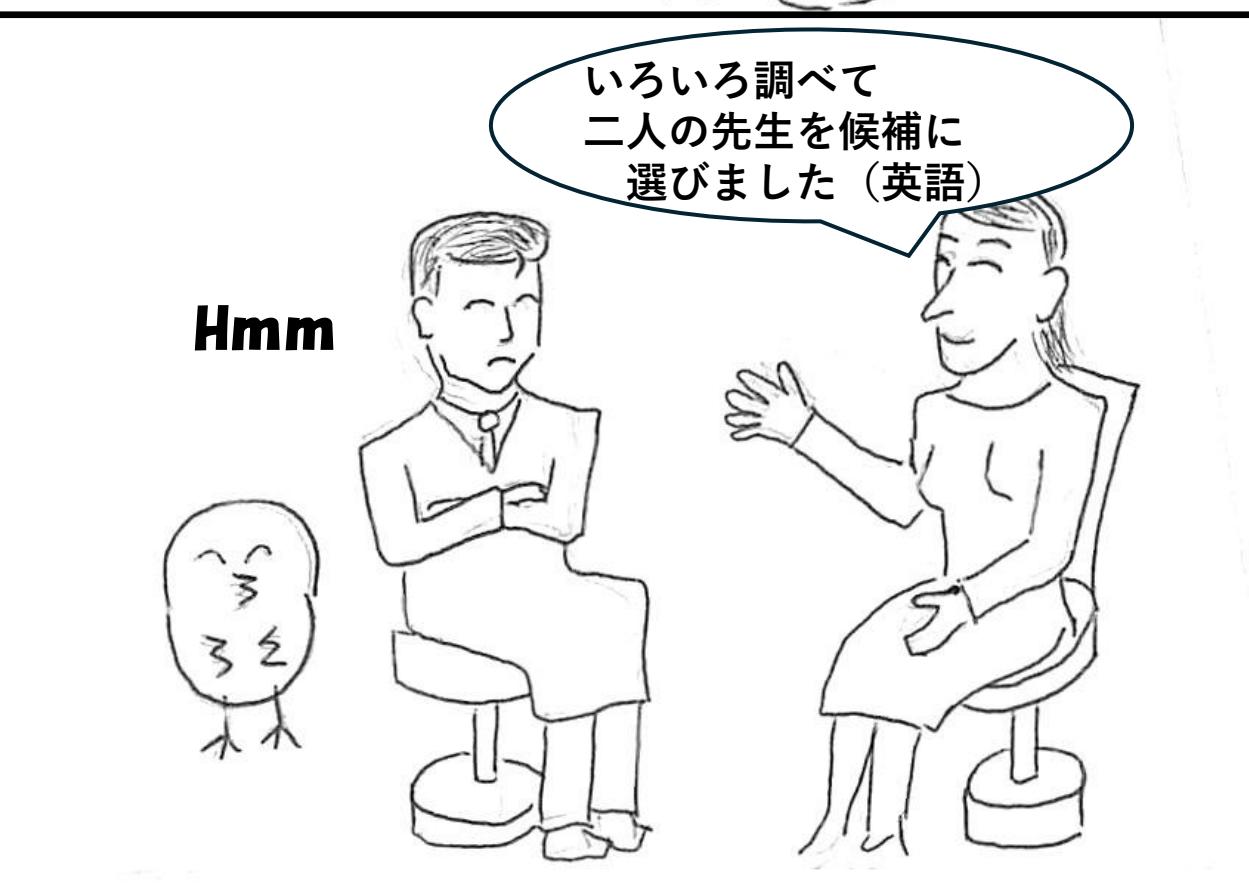
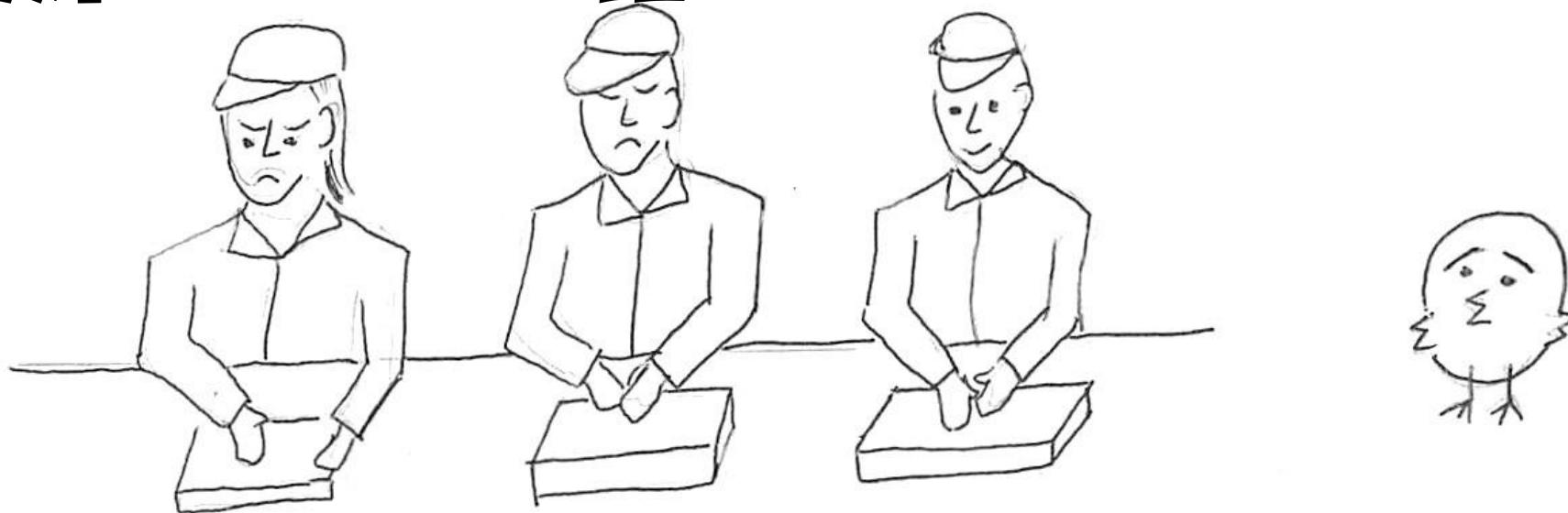
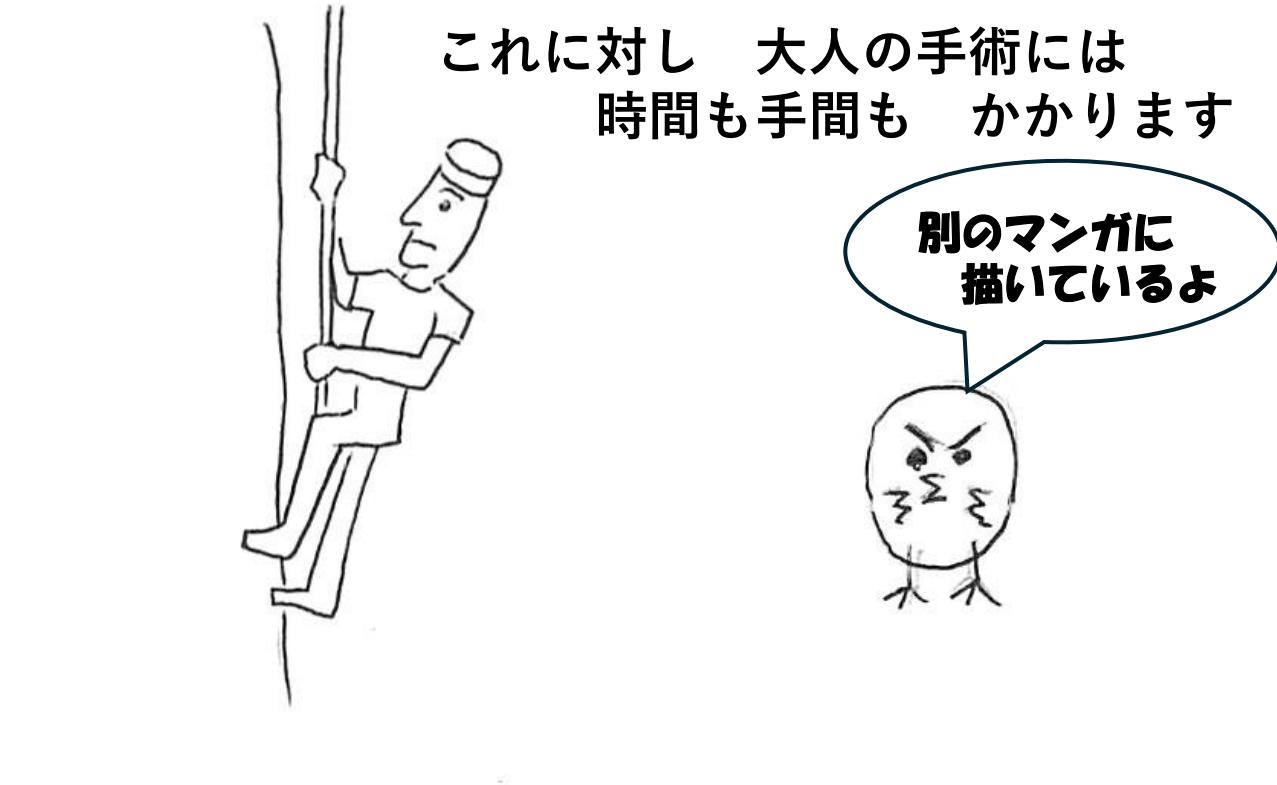


「症例数」についての話





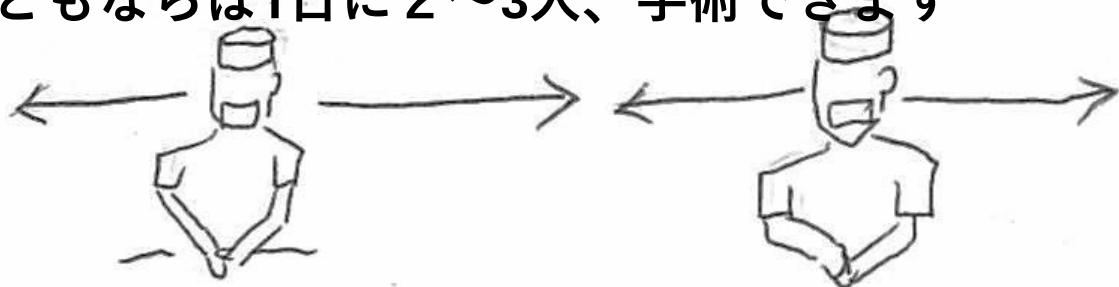
おとなの手術は1日に一人しかできませんが



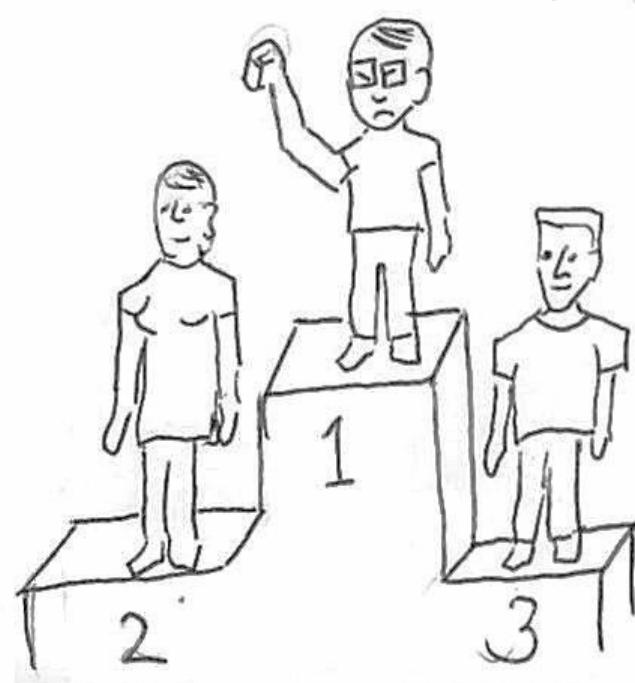
それゆえ、患者さんが小さいうちに手術を勧める場合が、しばしばあります



こどもならば1日に2~3人、手術できます



つまり、こどもを中心に手術すれば見かけ上の手術数は 増えるのです

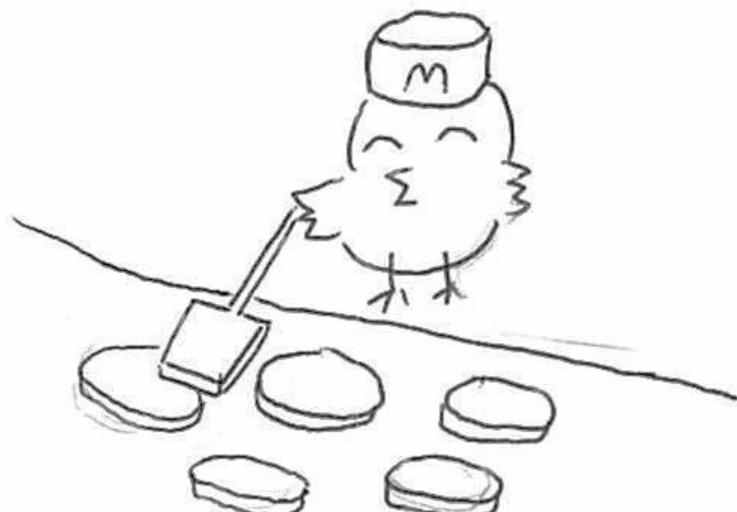


“chef”ですか？ (英語)

料理人にたとえてみましょうか (英語)



ハンバーガーをつくるのはそれほど大変ではありません



これに対し、フランス料理を作るのは時間も手間もかかります



おれはハンバーガーを10000個 つくれたぜ

私はコース料理を500回 つくりました



という
シェフと

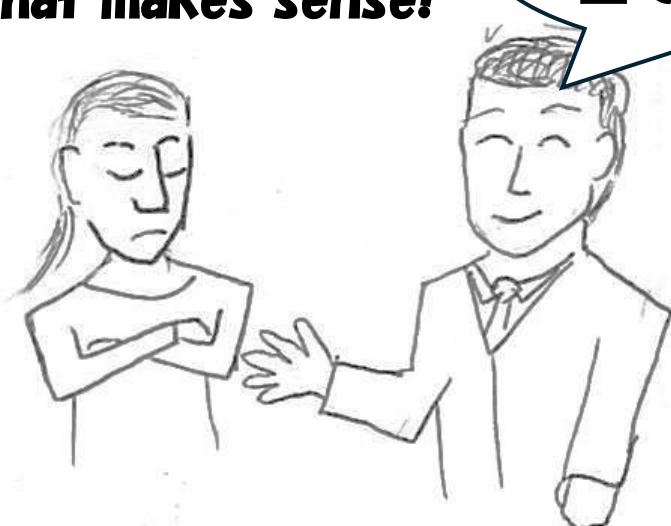


という
シェフで

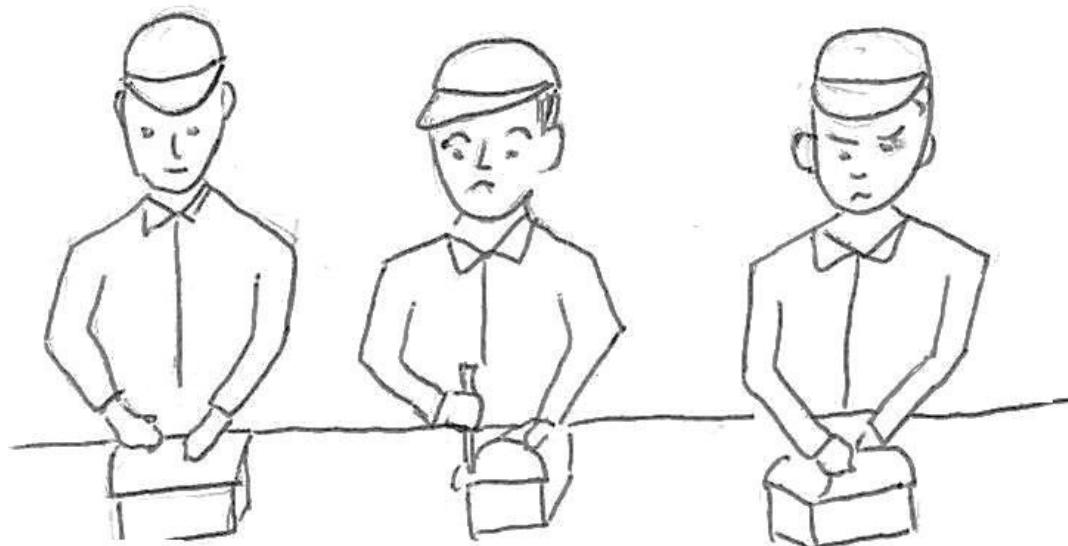
That makes sense!

どちらの実力が上でしょうか

ぼくをモデルにするな！



工場でモノをつくるのであれば
なるべく速く、数多く作る必要があります



しかし手術は違います



ひとりひとりの
個性を考えて
ていねいに
行うべきです

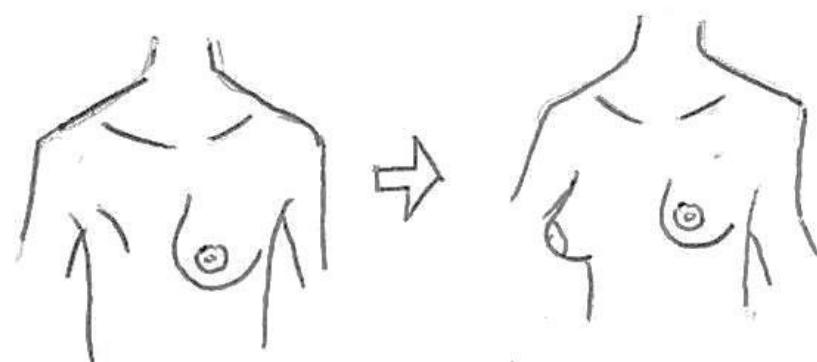
とくに女性の手術では
「あがら」のかたちだけ治せばよいと
いうわけでは ありません



乳房と胸郭のバランスを考えて
手術を行わなくてはいけません

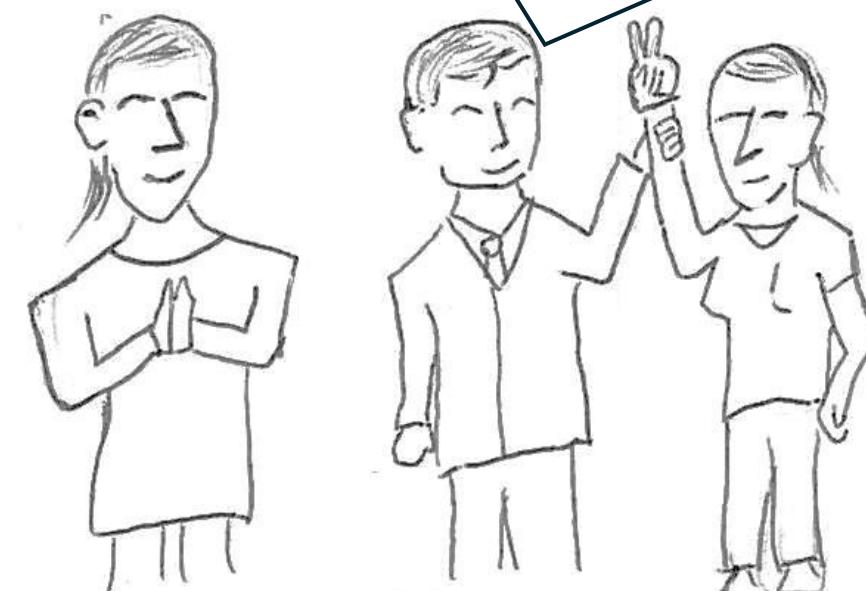


乳がんの手術のあとに
乳房を作り直す「乳房再建」という
手術がありますが



I see!

」先生は この手術もできるので
ぼくはおすすめするのです



この手術ができる外科医でないと
漏斗胸でもいい結果は出せません

Thank you for your
advice and kindness.



またねー

わかつて
くれたかい

つまり
「良より質。」
先生もたまには
いいこと
言いますねー



たんなるオッサン
かと思ってました

しかし、数だけを追及すると、
手術が雑になる

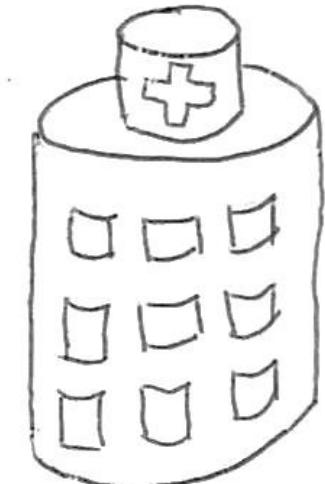
だからぼくは、
手術数を自慢
したりしない



症例数が多いことに
こだわる病院は多い

うちは
800例

うちは
2000例



たしかにぼくは
ざっと1200人の胸を
治しているし

とくに成人女性の手術
では世界でも
トップクラスだろう



手術について
たくさん本も書いているし

外国からも
多くの患者さんが
来る



でも、それを
いばったり
しないだろ？

いい加げんに
せんかい！



=3